

「スイーツの歴史:安曇野へ 100 年目のただいま」



スイーツというと松本のパン屋さん、というイメージがあるかもしれませんが、実は第1号店は 1913 年(大正 2 年)10 月にアメリカのシアトルで開業した KAIUNDO CONFECTIONS(シアトル開運堂)という和菓子屋さんなのです。

当時、安曇野・穂高の研成義塾の塾生であった渡邊宗七郎が、21歳の時に志を抱いて渡米し、現地の日系移民向けに、故郷の味を提供し始めたのが今のスイーツの前身です。1924年に帰国した宗七郎は、松本の縄手通りに「開運スイーツ」を開店。今に続くスイーツの歴史がはじまります。

スイーツあづみ野店は 2013 年 10 月にオープンしました。ちょうど 100 年目の節目に安曇野の地に里帰りしたことになります。

これまでもこれからも、皆様の近くにある安曇野のベーカリーとして愛されるお店を築いて参ります。



【あづみ野店の店内】100年前のシアトル創業当時の写真や、SWEETの歴史をイメージしたインテリアで装飾されています。